

2017年6月9日

課題発見ゼミへの期待 佐藤（健）クラス

1)

私が選択したいゼミは、佐藤健二先生(Cクラス)のゼミだ。その理由は、私は入学する以前からこの徳島大学で心理学を学ぼうと決めていて、その基礎を1年生のうちにも勉強しておくべきだからだ。このゼミでは、自ら課題を発見する力や、自分の考えを表現する力、プレゼンテーション能力を身につけることができる。しかし、これらの力は今の私には足りない力でもあるので、このゼミで勉強していくうちに力を身につけたいと考えている。初めから完璧にはできないので、積極的に動くことで、自分のスキルを向上させたい。

2)

2年次に私は心身健康コースに進みたいと考えていて、今現在の目標として大学院に行って臨床心理士の資格を取ることを掲げているので、Cクラスに進めば臨床心理学の基礎や、その他の心理学の基礎を学べるからです。2年次に進みたいコースが明確に決定しているので、シラバスを見る限り、基礎から全てこの課題発見ゼミナールで学べるのも大きな決め手になりました。期待することとしては、一年の間から発表の場や意見交換の場や実験などの少し高度な内容にも触れてみたいというのがあります。急に2回生になって一からやり始めると、準備もないまま挑むことになるので、対策が立てにくいという点があります。以上の点から私はCクラスの授業を受講したいと考えています。

質問：公認心理士と臨床心理士の違いを詳しく教えていただけるとありがたいです。

3)

私はCの佐藤健二先生のクラスを希望する。私は将来教師になりたいと考えている。教育の現場ではいじめや不登校、虐待など様々な問題がある。この授業を希望したのは、こういった問題が起こったとき、この課題発見ゼミナールの授業で心理を学ぶことで、教師になったときに必ず活かせると思ったからだ。この授業で、不登校になったり、いじめを受けたりした子たちの心のケアやトラウマの克服のサポートをどのようにしていけばよいか、周りにいる人間としてどのようなことが出来るかについて考えたい。また、南海トラフ地震がくるとされる徳島では将来災害後の子供の心のケアをに必要である。そういった時のためにも災害被害者の方たちの心理的なものについても同時に学びたい。

4)

近年、心理に関する問題が大きく取り上げられている。学校や会社などでカウンセラーなどの導入が増え、公認心理士の資格が出来るなど、社会での重要度が増しているといえる。また、このような臨床心理学の分野だけでなく、他の心理学分野も注目が集まっている。社会における問題解決に、心理学は役立つと考える。またカウンセラーなどの仕事に興味があり、どのような研究をするのかなど、体験し知りたいと思った。

5)

私が希望するクラスは佐藤健二先生の C クラスです。C クラスを希望する理由は、私はもともと心理学に興味を持っており、臨床心理士の資格を取りたいと日頃から思っていることが第一の理由です。また、私はコミュニケーション能力が低く、このクラスでは、プレゼンテーションや実地調査をするようなので、この場をいかして、コミュニケーション能力を少しでも高めたいという目的もあります。

6)

このクラスでは臨床心理学・健康心理学・社会心理学に関する社会的課題について(グループで)身の回りから発見し、その解決策をプレゼンテーションし、聞き手と議論することができるので将来に役立つと思った。理由は将来、心理学を学び会社に勤めてたくさんの方が購入してくれる商品の開発などを行いたいからだ。また、講義を聞いてから調査し発表、議論する点などは今の自分では出来ることではないので授業を通して上手く出来るようになりたい。発表や議論などで自分の意見を上手く相手に伝えるようにするコツなども学習していきたい。

7)

心理学を応用してサービスの方法が考えられることが多くある。例えば、買い物する客の心理を理解してコンビニで商品の並び方を決まることや、病院では患者が落ち着けるように、壁の色を少し明るく浅い色で塗ることなどである。心理学を応用して私たちの生活で様々なことが行なっている。

心理学について知識があまり持たない私は心理学とは何にか勉強したい。そのために、私は佐藤健二先生のゼミを選びたい。ゼミの期待は心理学を応用して、問題を解決することとはどんなことかどのように調べるかを基礎知識が知ることである。"

8)

心理関係の職に就きたいがゆえ、心理関係に関してこれからいろいろ学んでいきたいので、こういう機会を存分に活かしていきたい。

9)

私が選択したい授業は、佐藤健二先生の心理学のゼミナールである。私は将来臨床心理士になりたいため、臨床心理学についての知識を増や~~す~~したいのと同時に、ほかの分野の勉強もして自分の視野を広げたい、というのが理由の一つにある。しかし、一番の理由は、自分から文献調査や実地調査をできる機会は一年生のうちはないと思われたため、この機会にぜひ調査の方法や文献の読み取り方を学び、どんな風に行っていくのかを体験して知っておくことが大切だと思ったからである。内容はまだ詳しくわからないけれども、例えば図書館にある哲学者の文献に触れたり、大学の外に出て街頭で聞き込み調査をしたりなど、様々な実践的な活動ができるのではないかと考えており、自分の夢への初めの一歩になるのではないかと期待している。

質問：実地調査はどんなことをするのですか？

10)

私は来年度、心身健康コースに進み心理学の勉強を学習したいと考えているため、選択した。とくに健康心理学における社会の豊かさや貧困問題からの観点から心との関係を調査ができることを期待する。

11)

私は佐藤先生のゼミを希望する。なぜなら心理について興味があるからである。健康心理学や社会心理学の社会的課題は何があるのかというところから身の回りの課題までを知り、解決策を導くというところまでをゼミで行いた。

12)

心理について興味があり、心理学について学べると思ったので選びました。また、衣川先生は、いろいろなものの歴史を調べることが出来るので選びました。

13)

レジュメにあったように、社会的課題を題材にして、文献、実地による調査の仕方、プレゼンテーションや議論の仕方を学ぶことは、これからの大学での授業で、役に立ち、また社会に出てからも必要になるので選択しました。

14)

心理学に関する授業を選択していて心理学に興味を持つようになった。授業で扱っていないような心理学を学びつつうつ病など社会における問題を見つめたいと思い佐藤先生クラスを選択した。

15)

今のところ私は佐藤健二先生のゼミを選択したいと考えている。私は、社会的弱者を支援するような福祉的な仕事も将来視野に入れているので、心理の観点から社会的課題を見る力を養いたい。また、私はキャリアプラン入門講座で、「自分の考えたことを他人に伝える」という経験が少ないということが分かった。この理由もあり、プレゼンテーション力、課題を多面的に見る力を在学中に身につけたいと思っているからこのゼミが一番適していると思い、選択した。

複数を選択

+眞弓

今回の授業では後期の課題発見ゼミナールの履修について、各クラスの説明を聞いた。現時点で、私は眞弓先生のクラスと佐藤(健)先生のクラスを選択したいと考えている。眞弓先生のクラスでは統計的データを解釈し、それを確率論に基づいて考察出来る能力を身に付けることが目標だ。統計学はどの分野においても根拠としておおいに役立つ。また私は公共政策コースを志望しているため、遅かれ早かれ学んでおいて無駄にならない知識だからだ。

そして、佐藤(健)先生のクラスでは臨床心理学や健康心理学、社会心理学に関する身の回りの社会的課題を中心にプレゼンや議論を行い、現状を知ることが目標である。医療との結びつきが強い徳島大学に入ることが出来たのだから、私は新しい医療関連のビジネスを行いたい。そのために現状把握、また未来を見据えて動いていきたい。

この授業は大きな機会だ。来年度のコース選択のきっかけにもなるし、深い知識を学ぶことも出来る。そのために研究室に行き、先生に詳しく課題について聞き、より自分に必要な知識が得られるような選択を行いたい。

+熊坂・佐藤・山口

私は、佐藤健二先生のCクラスを第一希望に選択する。

一般教養の授業である佐藤先生の「心理学概説」という授業を履修しており、その授業で学ぶ内容はどれも興味が湧くものばかりである。そのため、臨床心理学・健康心理学・

社会心理学に関する社会的課題について先生の講義を聞き、自らその解決策について考え、議論するという C クラスを希望した。

また、私は心身健康コースに進もうと考えているので、それに関連した内容であることも選択した理由のひとつである。この点から考えると、山口先生、熊坂先生、佐藤先生の「障害について考える」というテーマの B クラスも関連した内容であることから、第二希望に選択した。

+ 上原

私は将来教師として学問はもちろん生徒の人間性を育てられるような人物になりたいと思っている。

そのために、上原教授のクラスもしくは佐藤教授のクラスで人間の内面の衝突や「正しい答えのない」問題に向き合って自分の客観的な思考と判断力を養いたい。

そしてこの授業で培った経験を生かして誰かの模範となれるような人格者を目指し、偏りのない道徳観を持った生徒を育てたい。

ゆえに私は上原教授のクラスか佐藤教授のクラスを選択するつもりである。

私は上原教授のクラスと佐藤(健)教授のクラスに興味がある。上原教授のクラスでは基本的人権や自由、自己決定権について討論するそうだ。私自身、以前から法律には大変興味を持っていた。現在、一般教養として清水教授の法学入門を履修している。法律は人が生きていく中で必ず関係してくるものである。法律によって良い方向、悪い方向に人生を変えられる人もいる。そんな重役を担っている法律というものをもっと身近に捉え、深く学びたい、知りたいと思ったからだ。また、佐藤教授のクラスでは心理学というものについて学び、かつプレゼンテーションするそうだ。私は心理学にも興味がある。人はどのような状況の時にどのような行動をとるのか。この授業ではプレゼンテーションも学ばらしく、これは社会に出た際に必ず必要となってくるものであるため、心理学をマナエルとともに、プレゼンテーションが苦手な私にとって最初から教えてもらえるのはありがたいと思ったからだ。

私は心理学を学ぶために大学に入ったので、早いうちから取り組みたい気持ちがある。心理学を学ぶ上で臨床心理学,健康心理学,社会心理学に関する社会的課題を知ることは重要であり、調査・プレゼンテーションする能力は大いに役立つ。

一方で、自分の専攻するであろう分野以外にも視野を広げたい気持ちもある。将来どん

な仕事に就くにしても資料を読み解く力、討論する力は必要になる。実際に討論するなど実践的で、それらを身につけるために最適な授業なので、とても興味がある。

+吉田

私は佐藤(健)クラスもしくは吉田クラスを希望する。

佐藤(健)クラスは臨床心理学、健康心理学、社会心理学に関する社会的課題を発見することが目的の一つであり、心理学の観点から社会を考えることで、我々が普段生活している社会に人間の心理がどれほど関わっているのかを理解できると期待するのでこのクラスを希望する。

吉田クラスは学生ショップを経営し、農家や事業者と共創で社会体験ができるということで、経営を直に学べるチャンスであると期待できるので希望する。

+内藤

実地調査を行うことが出来る上、実際に行う調査法を実践的に学ぶことが出来ると考えたから。プレゼンテーションの能力も身に付けることが可能で、社会人に必要な力を得る糸口になる。また、将来は心理学を用いる仕事もしくは地域関連の仕事に就きたいと思っている。農作物を食べるから「害獣」と呼ばれている動物達とどのように上手く付き合っていくのか・動物達が「害獣」と呼ばれないようにするにはどのようにしたらいいのかを知ることが出来たら良いなと考えている。(人間も農作物を食べられて困っているが、相手は山に食料がなく死活問題だから)

+葭森+三浦

三浦クラス

〈理由〉

自分の筋肉量や代謝を測定し分析することができ、自分自身を知るという点から興味・関心を持って学習に取り組めるため。また、若者だけでなく中高齢者の運動について知ることができるのは、地域の健康づくりに繋がる知識を得るよい機会だから。

〈期待すること〉

健康・スポーツについて考え、実践的な技能を身につけること。

佐藤(健)クラス

〈理由〉

プレゼンテーションがあるので自分のチームの意見を分かりやすく伝える練習ができる。
議論では得た知識をより深いものにできるのが良い。

〈期待すること〉

課題を通して心理学の観点から考える力を養うこと。

葭森クラス

〈理由〉

徳島の街を実際に歩いて何か興味のあるものを発見するというのは、自分が徳島について知る機会にもなるので良いから。また、実際にその場所に訪れて調査することにより、調査能力が鍛えられるから。

〈期待すること〉

徳島について調べ魅力を周りに伝える技能を身につけること。